

## 第7回 第2次神崎市総合計画審議会 議事録

- 
- 日時：2018年3月20日（火）14:00～15:15
  - 場所：神崎市役所本庁 3-1 会議室
  - 参加者：（敬称略）
    - 【委員】 芦原、姉川、佐藤、野副、西原、古賀（義）、吉原、内村、平島、岸川、古賀（俊）、中島、柳川、山田
    - 【事務局（企画課）】 宮地、鶴、篠木
    - 【ランドブレイン】 岩切、吉山 [記]
  - 欠席者：（敬称略）
    - 【委員】 福山、山本、江頭、副島
  - 内容：
    1. 開会
    2. 会長あいさつ
    3. 議題
      - （1）第2次神崎市総合計画（案）について
    4. その他
    5. 閉会
- 

（以下議事録、敬称略）

### 1. 開会

### 2. 会長あいさつ

### 3. 議題

#### （1）第2次神崎市総合計画（案）について

（事務局）

P8 の（4）災害等の状況について。新たに追加した項目であるが、千代田町での地域懇談会では「高潮」を追加してほしいとの意見があったが、追加するべきか、審議をいただきたい。

（委員）

写真、イラストを入れるのは目を引くことになり良いことである。災害等の状況については、千代田町の南部では塩害など様々な問題が考えられるので、入れるべきではないか。高潮も過去に起こっているから追加してほしいという希望であると思う。

（事務局）

千代田町での地域懇談会において、150年ほど前に有明海沿岸で高潮被害があり、現在の佐賀市中心部近くまで被害が及んだという話をされた。

また、平成 29 年に改定した神崎市地域防災計画において、これまで神崎市が受けた風水害被害として、大雨、暴風雨、高潮、土砂崩壊、大雪の 5 つの項目が挙げられており、高潮以外の 4 項目も記述する必要もあるかもしれない。

(委員)

地域防災計画に記述がある場合、地滑りも追加してはどうか。

(事務局)

地滑りも入っているが、山間部・急傾斜地の土砂崩壊の中に含まれている。

(委員)

千代田に住まいを置いているが、数年前河川の氾濫による塩害が起こった。

(委員)

「そのほか台風による暴風雨・高潮や、地震、豪雪など…」と記述を変更するとうことで良いか。

(一同)

異議なし。

(委員)

それぞれの地域懇談会でどんな意見が挙がったか報告をいただきたい。

(事務局)

各地区、以下の通り意見があった。

#### 【神埼町】

- ①観光客数の根拠を知りたい。
- ②市民の声に挙がっていることも達成できるよう努力してもらいたい。  
⇒選択と集中のもと事業を実施し、市民協働を実現したいと考えている。
- ③様々な分野横断的な観光施策に取り組む中で、一括窓口が必要ではないか  
⇒行政と観光協会との住み分けは行いつつも、行政は観光協会への協力ならびに支援をしていく。

#### 【千代田町】

- ①故郷に仕事がない、文化がないといった悲観的な考えが占めており、人が集まらない要因になっていないか。それならば、新しい文化を作るなど一歩進んだ取り組みが必要であると思うが、具体的に何から着手すべきかがわからない状態である。
- ②一方、文化はあるので、それを掘り起こし若い世代へつないでいく作業が必要であるが、我々の世代がその作業を怠っていたのが反省点である。
- ③共働き世代が増えたことにより、婦人会など地域を支える女性の活動が見られなくなったことも地域の衰退の原因ではないか。
- ④活性化にはそれに取り組む担い手が必要だが不足している。祭りなども手伝いに来てもらっている状態である。
- ⑤核家族化などの家族形態の変化があるが、3 世代同居を推進して文化の継承を図るべきではないか。
- ⑥災害に関して高潮を追加してほしい。  
⇒本日審議をいただいた。

#### 【脊振町】

- ①これまで地域を限定した文言が見られた、その点はバランスが良くなっている。
- ②PTA にアンケートを実施して計画に活用すると聞いたが、その後の状況はどうなっているのか。  
⇒集計が未完了だが、平成 30 年以降の実施計画に反映していきたいと考えている。
- ③空き家を活かすための取組みについて聞きたい。  
⇒防災機器管理課で空き家調査をする予定であり、その結果を踏まえて利活用を検討していく。
- ④主要道路の整備について、第 1 次計画で実現できなかったものの位置づけはどうなるのか。  
⇒引き続き必要なものは本計画でも触れている。
- ⑤ダムの建設について情報共有を行ってほしい。
- ⑥地域の担い手がない点について、限界を感じており、行政の支援や過疎対策が必要である。
- ⑦地域おこし協力隊の募集状況を知りたい。  
⇒現在高取山公園の農産物直売所での販売と地元産野菜の販路開拓などのミッションで募集を行っている。

#### (委員)

神埼の地域懇談会に参加している。具体的には実施計画策定で明らかになるということだが、市はどのようにしていきたいのか、という疑問が根本的にあるように感じる。3 世代の生活については、神埼地区でも同様の意見が出ており、新たなモデルスタイルを作ってはどうかという提案があるが、シニア世代のほうが若い世代との同居に前向きでないと聞いているので、推進はなかなか難しいと思う。

#### (会長)

ほかに意見がなければ、この計画内容で会長、副会長の 2 名で市長への答申を行ってよいか。

#### (一同)

異議なし。

## 4. その他

#### (事務局)

本日の審議会が最後となり、その後は日程調整を行い市長への答申とする。また、8 ページの概要版の作成を行い、5 月の市報配布と同時に全戸配布を予定している。

## 5. 閉会

(以上)